

旅ゆかば ～自然との共生～

旅に出る。いま、住んでいる場所を離れて、ひととき、他の場所を訪れる。

みなさんは、どんな旅をしようと思われませんか？自然を満喫したい、山に行きたい、海に行きたい、文化的な都市を観光したい、遠くに住んでいる友達に会いたい、日々の雑踏から逃れて、どこかでゆっくりしたい。いろいろな目的の旅がありますね。

今回の『循環とくらし』では、「自然」をテーマにした旅を取り上げています。

現在は、「自然」にかかわる、さまざまな形態のツーリズムの動きが活発です。旅先となる保全地の暮らしに密着したエコツーリズムやジオツーリズムをはじめ、3R行動の観点から、環境負荷の低い旅々を紹介します。

また、学会からの発信として、旅先を中心としたごみの問題や対応策を紹介し、持続可能な観光の実現に向けて、国・自治体・地域住民・国内外の旅行者が一体となった3Rの取り組みを、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

おおいた豊後大野ジオパーク <http://www.bungo-ohno.com/spot/>
「夜原尻の滝」 写真：高山幹弘 本誌 p.p.40～45参照